

山形大学生生活協同組合ニュース

L'AILLE

発行日
2019年5月29日

発行
山形大学生生活協同組合
山形市小白川町1-4-12
Tel. 023-632-3533
編集：第60期理事会

第76回通常総代会を終えました
日時 5月18日(土) 10:30~12:05
場所 山形大学小白川キャンパス
基盤教育1号館112教室
選出総代数 167名
出席総代数 本人51名 代理人 1名
書面92名 合計144名

第1号議案 2018年度事業報告及び決算承認の件

2018年度剰余金処分	(単位万円)
当期未処分剰余金	3,420
法定準備金	5.5
組合員還元事業積立金	1,362.5
学生支援事業積立金	632
小計	2,000
次期繰越剰余金	1,420

*組合員還元事業積立金の1,362.5万円はCo-Pre®利用時のポイント還元(2019年度想定分)、組合員利用還元企画、オープンキャンパス参加者へのドリンク・パンフ配布等に使用いたします。

→ 賛成多数で議決

第2号議案 2019年度事業計画及び予算決定の件

→ 賛成多数で議決

第3号議案 役員報酬限度額決定の件

→ 賛成多数で議決

第60期役員選挙の件

以下の方が第60期の役員に就任しました(敬称略)

駒澤 克洋	人文学部法経政策学科4年
大谷 一輝	理学部理学科3年
清藤 大河	理学部理学科3年
菊地友里奈	人文社会科学部2年
鳥井 和真	理学部理学科2年
吉田日向子	医学部医学科5年
田所 海豊	医学部医学科3年
池田 健人	医学部看護学科4年
藤田 寧	工学部システム創成工学科3年
菊池 優斗	工学部システム創成工学科3年
土田 輝	工学部情報エレクトロニクス学科3年
北島 陽	農学部食料生命環境学科3年
古宮 悠希	農学部食料生命環境学科2年
渡邊 将尚	人文社会科学部教員
今村 哲史	大学院教育実践研究科教員
安藤 耕己	地域教育文化学部教員
松坂 暢浩	学士課程基盤教育機構教員
田島 靖久	学士課程基盤教育機構教員
小野 利弘	小白川事務部職員
高橋 芳典	小白川事務部職員
板垣 幸由	小白川事務部職員

本郷 誠治	医学部教員
佐藤 秀則	医学部教員
工藤 幸子	医学部附属病院職員
高橋 博之	飯田事務部職員
仁科 辰夫	大学院理工学研究科教員
早田 孝博	大学院理工学研究科教員
長岡 一宏	工学部事務部職員
藤原 涉	工学部技術職員
柳原 敦	農学部教員
奥山 利弘	農学部事務部長
高橋 直也	生協
藤巻 正之	生協

以上 理事33名

松田 敦子	教育・学生支援部職員
坂本 直樹	人文社会科学部教員
柳澤 文孝	理学部教員
小金澤 光	理工学研究科機械システム専攻M2
田端 恵介	理工学研究科物質化学工学専攻M1

以上 監事5名

議事

10時30分に藤田 寧理事より開会が宣言され、今村哲史理事長の挨拶の後、議長選出に移り、理工学研究科修士1年田端恵介総代・地域教育文化学部2年本間涼華総代を選出し議事に入りました。資格審査委員から総代会の成立要件と状況報告がなされ、成立していることが確認されました。第1~3号議案を佐藤 航理事(第59期)より提案を受け、監査報告を柳澤文孝監事より提案され、討議の後にそれぞれ議決しました。

討議の状況 <<発言と回答>>

(発言1) 小白川キャンパス情報ネットワークセンターのコピー機が無料じゃなくなった件は本当か。(理学部2年)
(回答1) コピー機の設置については大学でのサービスで、導入経緯は、大学から生協へコピー機設置の依頼を受けてCo-Pre®と現金で使えるカラーコピー機、その後モノクロコピー機を生協で設置をした。(専務理事)

(発言2) 生協アプリでポイントが獲得以外にも生協の情報を発信できるようにできないのか。(工学部3年)
(回答2) 生協アプリはリリースされて3年で周知・浸透についてはまだまだ課題がある。PUSH通知の機能はあるので利用者を増やし、PUSH通知での発信も検討していく。(工学部購買書籍店店長)

(発言3) 入学前から講義が始まるまでの(大学学事+新生サポートセンターの予定)日程が直前までわからないことがあるため困る人が多かった。大学でもTwitter等で情報発信をしてほしい。(農学部1年山下)
(回答3) 生協でも4月に様々な行事を行っていて、直前の案内になって申し訳ございません。メールマガジンや生協のホームページで周知しているが、もっとわかりやすく

周知していけるようにしていきたい。(新入生サポートセンター職員)

(発言 4) シエルへの十勝バタースティックを入荷してほしい。教員採用試験の勉強には糖分とほどよいかたさやわらかさのこのパンが必要。(地域教育文化学部 4 年)

(回答 4) 十勝バタースティックについては、入荷できるか調べて、可能なら必ず 1 度は入荷する。その後は皆様のご利用具合に合わせて入荷していきたいと思う。(小白川コンビニ店長)

(発言 5) 友人が寮を申し込んだが、抽選結果が出るのが遅く落選しアパートがなく一軒家を借りた。もっと寮の抽選が早くなってほしい。(地域教育文化学部 1 年)

(回答 5) 寮ご希望の方のこういったお困りは承知していて、大学にも話はしているが、選考もあってなかなか難しい。アパートが足りなくなることはなく 30,000 円以下のところも空いているところもあるが、ご希望のところなかったのかもしれない。今後住み替えを検討する場合は生協へご相談いただきたい。(住まいの事業部部长)

(発言 6-1) 教科書が足りないということが発生している。赤字になるかもしれないが単位にもなるので多く仕入れてほしい。(工学部 1 年)

(発言 6-2) 研究室で参考書を購入するときに部数を伝えているが、店頭で置かれてしまうとゼミ外の人に買われてしまう(農学部 3 年)

(発言 6-3) 教科書共同購入 3 回目の受け渡しで 7 箱あったが、ピッキングリストのときは全部そろっていたが、注文がダブっていたりなどで余ったりした。注文者ごとにバックできないか。(理学部 1 年)

(回答 6) 不足していたものは申し訳ありません。注文については教員にお伺いをして発注数を決め、その後の売れ行きを見て追加発注している。このようにならないよう努力していく。農学部の件は客注として取り置きできるので、研究室の方に取りまとめて受け取ってもらうか、個別に注文いただきたい。ピッキングリストアップはあっているがお渡しの時にずれるトラブルは多くあった。現状で即答はできないが個別のパッキングについても検討していく。(小白川書籍店店長)

(発言 7-1) 山形大学生協からの入学時のメールが多い。入学前だと 1 日 1 通同じようなメールがくるのでどれが重要かわからない、開くのも嫌になる。重要なメールは重要だとわかるようにしてほしい。(工学部 1 年)

(発言 7-2) 入学時の生協資料のボリュームが大きい、「生協に入るメリット」「生協への入り方」「先輩方が買っているもの」くらいでいいと思う。自分の母親は資料の多さに反感を抱いて自転車も他店、不動産もほかで決めた(工学部 1 年)

(回答 7) メールマガジン配信頻度について、生協の行事をたくさん行っているのでリマインダの意味も含めて送っていた。頻度についてすぐすぐ回答はできないが件名を工夫するなどして必要か不必要かわかるようにはしていきたいと思う。資料のボリュームについては、生協では新生活準備をフルで行っているということを知っていたらいいと思う。資料のボリュームについては、生協では新生活準備をフルで行っているということを知っていたらいいと思う。ただ量が多いと言われればそうなので頭紙でどんな資料が入っているかなどもっとわかりやすく工夫していきたいと思う。(新入生サポートセンター職員)

(発言 8) ミールカードについて。限度額があるため毎日

気にしながら購入している。次の日に繰り越せないのももったいない気がしてそれなら Co-Pre[®]でいいのではないかと思った。購入はデメリットの部分は聞けなかったのでそういうところも教えてほしい。(理学部 1 年)

(回答 8) デメリット部分伝え方が弱くて申し訳ございません。工学部では 540 円のセット、小白川でも小鉢など用意して 540 円ぎりぎりまで使えるようにしている。今後もっと使いやすいようにしていきたい。(工学部食堂店長)

(発言 9-1) 入居時に排水溝とエアコンが壊れていて、生協がバックアップすると言っていたのに生協に電話したら大家へ連絡しろと言われた。生協で紹介したアパートなのだから責任をもって対応すべきだと思う。(地域教育文化学部 1 年)

(発言 9-2) 農学部と工学部はアパート見学会を行っているが、予約したアパートが手違いで他に入居者がいたため決められず 2,000 円高いアパートに変更になった。農学部は 3 年間住むのだから付 2,000 円大きいのでこういったときの補填をしてほしい。(農学部 2 年)

(発言 9-3) 入居時にトイレの水道管が水もれしていて困った。こういう時に生協に電話すればすべて解決できるようにしてほしい。(工学部 2 年)

(発言 9-4) 入居時にシンクの下を見たらガムテープで補修してあった。契約から入居まで 3 ヶ月もあったのだから、こういったことがないように部屋をちゃんと確認して対応してほしい。(工学部 1 年)

(回答 9) 電話対応の件は申し訳ございません。アパート斡旋から管理まで生協がする物件と、斡旋は生協で管理は大家さん(不動産会社)という場合がある。生協管理物件はすぐに対応するので、アパート名を教えてください。農学部生が予約できる部屋については大家さんからの情報でやっていて、見学と予約が同じ日なのでそこまで情報にずれは出ないはずなのだが、大家さんとの意思疎通にずれが何か生じてしまっていたと思われる。説明が足りなく申し訳ございません。工学部の件もアパート名を教えてください。生協が管理しているところは全室入居前に確認した。生協管理かどうかでも対応が変わるので教えてください。(住まいの事業部部长)

まとめの発言(専務理事)

全部で 15 名の発言をいただきまして、特徴的なものとして入学前の生協からの案内についての件など「新しい生活をする上で困っている方に生協がどう向き合っていくかが問われている」と感じた。今回 76 回目の総代会で歴史があり同じような事業を繰り返し行っているが、毎年入学してくる組合員の方は違うので、常にどのような姿勢で職員が向き合っていくかが問われていると感じた。一朝一夕ではいけないが引き続き邁進していく。冒頭の佐藤理事からの議案提案の中で「利用促進」について呼びかけがあったが、生協はみなさんの日々のご利用で成り立っているので日々の利用をどうぞよろしくお願いいたします。

以上、12 時 05 分に総代会を終了しました。

第 60 期の代表理事等の選任

総代会終了後の第 1 回理事会で理事長・副理事長・専務理事・代表理事等の選出を行いました。

理事長	代表理事	今村 哲史 (再任)	
副理事長		仁科 辰夫 (新任)	
	同	柳原 敦 (再任)	
専務理事	代表理事	藤巻 正之 (再任)	
常務理事		高橋 直也 (再任)	以上